

能代市総合計画市民協働会議 第4回運営グループ会議

日 時 平成29年9月20日（水）
午後8時55分～午後9時55分
場 所 能代市役所 新庁舎1階 会議室2
出席者 山内委員長、佐々木(亜)副委員長
1班：武田(成)分科会長、伊藤副分科会長
2班：田中分科会長、腰山副分科会長
3班：永井副分科会長
4班：鈴木(隆)分科会長

概 要

1 分科会協議の報告及び意見交換

各分科会の協議の状況について、それぞれ報告がありました。

【1班】4つの政策分野全てについて、全体像はできたと思う。細かい部分を次回協議し、完成させたい。

【2班】5つの政策分野全てについて、一通り協議ができた。各委員が指標の目標値を考えて次回持ち寄り、協議を行う。

【3班】5つの政策分野全てについて、「目指す姿」まで進めることができた。細かい部分は、次回協議する。

【4班】6つの政策分野のうち、4つまでは具体的な中身まで協議ができた。事前に準備を進めておくことにしており、今回は形にできると思う。

また、分科会を超えて出されている意見について、情報交換が行われました。

【2班→4班】障がい者や子育て世帯に配慮した避難所の整備について（前回と同じ）

（2班）前回4班に申し送りしたが、2班にも関連する政策分野があるので、既にある避難所の周知については、2班でも盛り込むことにした。

（4班）災害時要配慮者への受け入れ態勢の整備やルールづくりを盛り込んでいる。

2 提言文（前文）について

「大事な視点」の中に「子ども」を打ち出したらどうか、との全体会で出された意見の取り扱いについて、協議を行いました。

協議の中では、「子どもを軸とした社会をつくるのが大事だと思う」という肯定的な意見があった一方、「子どもに特化した表現だと視点としては限定的になってしまう」「子どもだけだと内容が具体的なので、文章としては大枠で捉えた表現でいいのではないか」といった意見が出されました。

これらの意見を踏まえ、正副委員長において対応を検討することとしました。

3 継続協議事項について

第4回全体会の「中間取りまとめ」において継続協議事項となった6項目の取り扱いについて、協議を行いました。

協議結果をもとに、次回の全体会で協議を行うことを確認しました。

4 次回以降の進め方について

円滑な分科会運営のため、必要な班には、事務局で作成している資料のデータをEメールで送信することとしました。また、会議の回数を増やすことができないか、との意見が出されましたが、時間的な制約がある中で、それぞれの班において委員同士のEメール等でのやりとりや事前準備等で対応してきた経緯もあることから、各班の工夫により対応することとし、予定どおりの日程で進めることを確認しました。

5 その他